



平成29年10月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年3月10日

上場会社名 ロングライフホールディング株式会社
 コード番号 4355 URL <http://www.longlife-holding.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 遠藤 正一

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 瀧村 明泰

TEL 06-6373-9191

四半期報告書提出予定日 平成29年3月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年10月期第1四半期の連結業績(平成28年11月1日～平成29年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年10月期第1四半期	2,892	7.6	96	81.4	75	208.5	25	
28年10月期第1四半期	2,687	4.5	53	64.5	24	78.0	17	

(注) 包括利益 29年10月期第1四半期 24百万円 (%) 28年10月期第1四半期 44百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年10月期第1四半期	2.44	
28年10月期第1四半期	1.64	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年10月期第1四半期	14,073	3,071	21.8	300.15
28年10月期	14,794	3,173	21.5	310.08

(参考) 自己資本 29年10月期第1四半期 3,071百万円 28年10月期 3,173百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年10月期		0.00		7.50	7.50
29年10月期					
29年10月期(予想)		0.00		8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年10月期の連結業績予想(平成28年11月1日～平成29年10月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,960	8.0	180	35.9	150	80.0	30	188.1	2.91
通期	12,500	8.0	700	32.4	630	40.0	330	50.4	31.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年10月期1Q	11,190,400 株	28年10月期	11,190,400 株
期末自己株式数	29年10月期1Q	955,605 株	28年10月期	955,605 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年10月期1Q	10,234,795 株	28年10月期1Q	10,393,095 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国におけるトランプ新大統領誕生による経済政策への期待感から円安・株高の傾向にあり、企業収益及び雇用環境は緩やかな回復基調が続いております。

介護サービス業界においては、政府が「1億総活躍社会」の実現に向けて介護離職ゼロの方針を掲げ、介護施設の整備・増設対策を打ち出す一方、サービスの担い手である人材の確保について難しい状況が続いております。

当社グループは、次世代の担い手となる人材に対して、多様な働き方や職場環境を提供するため、ワークライフバランスの適正化や研修制度の充実、処遇改善、海外進出等の取り組みを行ってまいりました。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間の売上高は28億92百万円（前年同期比7.6%増）となりました。また、営業利益は96百万円（前年同期比81.4%増）、経常利益は75百万円（前年同期比208.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純損失は25百万円（前年同期は17百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①ホーム介護事業

ホーム介護事業につきましては、当第1四半期連結会計期間末におけるホーム数は21ホームで居室総数は870室となっております。広告宣伝活動等の営業強化により、入居率の引き上げに注力しております。

ホーム介護事業の売上高は10億51百万円（前年同期比6.1%増）、経常利益は0百万円（前年同期は35百万円の経常損失）となりました。

②在宅介護事業

在宅介護事業につきましては、当第1四半期連結会計期間末におけるサービス数は147サービスとなっております。

中部圏への事業展開並びに障がい支援サービス等の介護保険適用外サービス獲得のための活発な営業活動を行っております。

在宅介護事業の売上高は14億9百万円（前年同期比5.9%増）、経常利益は32百万円（前年同期は5百万円の経常損失）となりました。

③福祉用具事業

福祉用具事業につきましては、福祉用具の販売・レンタル、住宅改修の専門企業として、お客様の日常生活の自立を支援するサービスを提供しております。

福祉用具事業の売上高は3億25百万円（前年同期比15.2%増）、経常利益は13百万円（前年同期比0.1%増）となりました。

④フード事業

フード事業につきましては、主に当社が運営する有料老人ホーム等44箇所にて食事を提供しております。

オリジナル商品の販売等によるグループ外への営業強化に注力することで、ブランド力の向上に努めてまいります。

フード事業の売上高は16百万円（前年同期比3.0%減）、経常利益は4百万円（前年同期比43.2%減）となりました。

⑤リゾート事業

リゾート事業につきましては、函館と由布院において、会員制のリゾートホテルの運営を行っております。

現在、石垣島及び箱根に展開するリゾートホテルの開業に向け建設を進めております。

リゾート事業の売上高は17百万円（前年同期は売上高の計上は無し）、経常損失は64百万円（前年同期は26百万円の経常損失）となりました。

⑥その他

その他につきましては、調剤薬局事業を行う連結子会社の「ロングライフファーマシー株式会社」、国内外企業への投資事業を行う連結子会社の「ロングライフ国際事業投資株式会社」の2社により構成されております。

当セグメントの売上高は72百万円（前年同期比10.4%増）、経常利益は4百万円（前年同期は5百万円の経常損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ7億20百万円減少し、140億73百万円となりました。

流動資産につきましては、前連結会計年度末より6億82百万円減少し、53億78百万円となりました。その主な内訳は、流動資産のその他に含まれる仮払金が29百万円増加し、現金及び預金が3億14百万円、預け金が2億13百万円、受取手形及び売掛金が92百万円、繰延税金資産が71百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産につきましては、前連結会計年度末より38百万円減少し、86億95百万円となりました。その主な内訳は、投資その他の資産が4百万円増加し、有形固定資産が40百万円、無形固定資産が1百万円それぞれ減少したことによるものであります。

流動負債につきましては、前連結会計年度末より6億16百万円減少し、71億83百万円となりました。その主な内訳は、1年内返済予定の長期借入金が72百万円増加し、未払金が3億29百万円、賞与引当金が1億69百万円、未払法人税等が56百万円、買掛金が44百万円、未払費用が37百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債につきましては、前連結会計年度末より3百万円減少し、38億18百万円となりました。その主な内訳は、リース債務が5百万円減少したことによるものであります。

また、純資産は前連結会計年度末に比べ1億1百万円減少し、30億71百万円となり、自己資本比率は21.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年10月期の業績予想につきましては、平成28年12月9日に公表しました内容に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,428,006	2,113,347
受取手形及び売掛金	1,525,821	1,433,439
たな卸資産	54,100	52,519
繰延税金資産	107,747	36,226
預け金	1,582,325	1,369,058
その他	362,768	373,545
流動資産合計	6,060,769	5,378,136
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,023,393	7,039,203
減価償却累計額	△2,478,327	△2,539,612
建物及び構築物(純額)	4,545,065	4,499,591
車両運搬具	5,516	4,830
減価償却累計額	△4,982	△4,334
車両運搬具(純額)	533	495
工具、器具及び備品	543,701	547,855
減価償却累計額	△359,341	△367,743
工具、器具及び備品(純額)	184,359	180,112
土地	2,974,779	2,977,259
リース資産	325,741	325,741
減価償却累計額	△263,612	△270,439
リース資産(純額)	62,128	55,302
建設仮勘定	75,252	88,516
有形固定資産合計	7,842,118	7,801,277
無形固定資産		
その他	25,364	23,620
無形固定資産合計	25,364	23,620
投資その他の資産		
投資有価証券	100,168	104,085
関係会社株式	0	0
差入保証金	557,783	558,225
長期前払費用	57,666	59,966
その他	150,643	148,420
投資その他の資産合計	866,262	870,698
固定資産合計	8,733,745	8,695,595
資産合計	14,794,515	14,073,732

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年1月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	177,806	133,242
短期借入金	170,000	170,000
1年内返済予定の長期借入金	454,312	526,328
リース債務	26,964	25,236
未払金	651,711	322,632
未払費用	538,560	501,257
未払法人税等	81,557	25,380
前受金	5,315,225	5,273,576
賞与引当金	269,633	100,487
契約解除引当金	17,651	8,819
その他	95,871	96,301
流動負債合計	7,799,294	7,183,261
固定負債		
長期借入金	3,592,104	3,587,762
リース債務	40,966	35,014
繰延税金負債	26,448	28,769
退職給付に係る負債	67,766	71,748
資産除去債務	92,387	93,426
その他	1,925	1,800
固定負債合計	3,821,598	3,818,521
負債合計	11,620,892	11,001,783
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
利益剰余金	3,307,006	3,205,239
自己株式	△251,175	△251,175
株主資本合計	3,155,831	3,054,064
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,482	21,575
為替換算調整勘定	△3,690	△3,690
その他の包括利益累計額合計	17,791	17,884
純資産合計	3,173,622	3,071,948
負債純資産合計	14,794,515	14,073,732

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年11月1日 至平成28年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年11月1日 至平成29年1月31日)
売上高	2,687,456	2,892,599
売上原価	2,059,529	2,220,563
売上総利益	627,926	672,035
販売費及び一般管理費	574,921	575,890
営業利益	53,004	96,145
営業外収益		
受取利息	0	132
受取配当金	402	448
為替差益	142	34
受取入居者負担金	3,591	4,401
施設利用料収入	228	228
その他	962	361
営業外収益合計	5,327	5,607
営業外費用		
支払利息	15,217	15,243
支払手数料	11,826	10,457
持分法による投資損失	6,245	—
その他	730	1,050
営業外費用合計	34,020	26,750
経常利益	24,312	75,002
特別利益		
関係会社出資金売却益	108,360	—
固定資産売却益	—	1
特別利益合計	108,360	1
特別損失		
固定資産除却損	—	163
特別損失合計	—	163
税金等調整前四半期純利益	132,672	74,841
法人税、住民税及び事業税	37,021	29,318
法人税等調整額	112,693	70,528
法人税等合計	149,714	99,846
四半期純損失(△)	△17,042	△25,005
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△17,042	△25,005

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年11月1日 至 平成28年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年11月1日 至 平成29年1月31日)
四半期純損失(△)	△17,042	△25,005
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,603	92
持分法適用会社に対する持分相当額	△20,760	—
その他の包括利益合計	△27,364	92
四半期包括利益	△44,406	△24,913
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△44,406	△24,913
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年11月1日至平成28年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	ホーム 介護	在宅介護	福祉用具	フード	リゾート	計		
売上高								
外部顧客への売上高	990,815	1,331,691	282,076	17,417	—	2,622,001	65,455	2,687,456
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	117	12,717	138,100	—	150,934	4,558	155,493
計	990,815	1,331,808	294,793	155,518	—	2,772,936	70,013	2,842,949
セグメント利益又は損失(△)	△35,370	△5,468	13,484	8,708	△26,109	△44,755	△5,017	△49,773

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、調剤薬局事業、投資事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△44,755
「その他」の区分の損失(△)	△5,017
未実現利益の調整額	35
のれんの償却額	△6,377
全社損益(注)	80,426
四半期連結損益計算書の経常利益	24,312

(注) 全社損益は、当社におけるグループ会社からの経営指導料及びグループ管理に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成28年11月1日至平成29年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	ホーム 介護	在宅介護	福祉用具	フード	リゾート	計		
売上高								
外部顧客への売上高	1,051,196	1,409,860	325,043	16,886	17,375	2,820,363	72,235	2,892,599
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	404	12,914	149,550	407	163,276	10,431	173,708
計	1,051,196	1,410,265	337,957	166,437	17,783	2,983,640	82,666	3,066,307
セグメント利益又は損失(△)	469	32,170	13,496	4,943	△64,464	△13,384	4,245	△9,139

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、調剤薬局事業、投資事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△13,384
「その他」の区分の利益	4,245
未実現利益の調整額	35
全社損益(注1)	83,956
その他(注2)	150
四半期連結損益計算書の経常利益	75,002

(注) 1. 全社損益は、当社におけるグループ会社からの経営指導料及びグループ管理に係る費用であります。

2. その他は、主に報告セグメントに帰属しない会社(持株会社である当社)に対する取引高の消去であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。